



エコ・ファーストの約束(更新書)

～環境先進企業としての地球環境保全の取組み～

平成29年10月19日

環境大臣 中川 雅治 殿

株式会社ビックカメラ
代表取締役社長

宮嶋 裕幸

株式会社ビックカメラは、小売業を通じて、お客様のより豊かな生活を提案する企業としての社会的責任を認識し、法令遵守を徹底するとともに、環境配慮を通じて積極的に社会貢献するため、以下の取組みを進めてまいります。

1. 循環型社会の実現に向けた取組みを積極的に推進します。

- 紙製買物袋及びプラスチック製レジ袋について、薄肉化及び商品に合わせた細かいサイズ調整を徹底し、容器包装の削減を推進します。
- 家電リサイクル券の適正な管理を徹底し、財団法人家電製品協会の「家電リサイクル券取扱優良店」認定につき申請資格を有する全拠点において取得します。また、グループ会社における法定家電リサイクル事業を着実に進めます。
- 全店舗において引続き使用済み携帯電話の回収を実施すると共に、グループ会社における携帯電話リサイクルの台数を増加させます。
- 小型家電の宅配回収リサイクルサービスの提供を通じて、小型家電リサイクル法に基づく適正回収に努め、資源リサイクルを通じて循環型社会の構築に貢献して参ります。

2. 低炭素社会の形成促進のため、CO2排出量削減を積極的に推進します。

- 環境配慮型の生活家電、空気清浄器、充電電池などの「PB商品」の共同開発及び普及をメーカーと協力して推進します。
- リフォーム等のお客様ニーズにお応えする体制を整え、家庭の省エネ効果を高める太陽光発電、エコキュートなどの省エネ型住宅設備の普及促進に取組みます。
- IoT、スマートメーター、HEMS等の最新のテクノロジーを活用した省エネで快適なライフスタイルを提案し、体験機会の提供、普及拡大に繋げていく目的で「先進的な取組みが実現できる企業コラボレーション」を実施して参ります。
- お客様への商品の受渡しにおいて、当社ECサイトでご注文頂いた商品を最寄りの店舗で受取ることができる「ネットで注文、店舗で取り置き」のサービス利用を促進し、無駄な配送を抑制しCO2の削減に努めて参ります。
- 官民で取り組む「できるだけ1回で受け取りませんか」のキャンペーンに協賛し、時間指定、場所指定の施策等を充実させ、弊社グループの再配達率0を目指して取組みます。

3. 環境に配慮した事業活動を通じてCO2排出量削減を積極的に推進します。

- 「パリ協定」で批准した国内の温室効果ガスの排出量を2030年までに2013年度比で26%削減する国の目標達成に向け、家電販売店として省エネ性能の高い「統一省エネラベル」で5つ星の製品の販売に積極的に取り組み、対前年度比115%以上を目標に活動して参ります。
- 環境配慮型の店作り(事務所を含む。)を積極的に進め、CO2削減を実現させてCO2排出量を原単位でビックカメラグループ(コジマ含む)で2020年度までに2010年度比で40%削減します。

4. 環境教育、環境意識の向上に努めます。

- 小中学生を含むお客様を対象に「ビックカメラ・エコツアー」を毎年実施し、「ビックカメラ・エコサロン」でのレクチャー及びグループ会社のリユース・リサイクル施設の見学会等を通じ、環境教育を実践して参ります。
- 当社の店舗やECサイトでご購入いただいた製品の省エネ性能が十分に発揮されるように製品の上手な使い方を店内ポスター、小冊子、「COOL CHOICE」、「しんきゅうさん」、HP等を用いて情報発信し、お客様への啓発に努めます。

株式会社ビックカメラは、上記取組みの推進状況を確認するとともに、その結果について環境省への報告及びホームページのCSRサイトにおいて公表を行ってまいります。

制定：平成20年4月16日
最終改訂：平成29年10月19日



ビックカメラ

BIC CAMERA